

手づくり土佐しっくい21

外壁専用

人と環境に
やさしい
一つの答えが
ここにある。

手づくり土佐しっくい21

外壁専用

正味重量：20kg入り
標準塗厚：4~5mm
標準加水量：13リットル
標準塗面積：8㎡



安全性の高い素材。日本漆喰協会自主認定制度 合格品



「手づくり土佐しっくい21」は、自然素材のため、その製造過程においてホルムアルデヒドなどのVOC（揮発性有機化合物）やその他の汚染物質は含んでおりません。

日本漆喰協会自主認定制度の合格認定マークは、世界的に見ても非常に厳しい化学物質放散基準をクリアした漆喰製品にのみ与えられるマークで、シックハウス症候群などの健康障害を招くことのない、まさに安心してご使用いただけるシックハウス対策貢献製品の証です。

施工上のご注意

1 漆喰の仕上がりは下地が命

丈夫で長持ちする漆喰壁に仕上げるためには、漆喰塗りに適した下地づくりが重要です。建築会社、大工事業者などとの事前の打ち合わせを入念に行ってください。

2 軒を深くとって雨、紫外線対策

漆喰壁に直接雨がつかないように屋根の軒を深くとってください。漆喰塗りの外壁は、常時風雨にさらされる、日陰でジメジメして乾きにくい（特に建物北面）などの悪条件によりカビなどが発生し、汚染の原因となります。経年変化に対する防水、紫外線対策のためにも軒を深くとるなど、漆喰壁の美しさを永く保つ工夫を行ってください。
軒の出が少ない場合は、仕上げ後に撥水材を塗布してください。

3 構造クラックへの対応を

木造モルタル下地は構造クラックが入りやすいため、特にクラックが起きやすい開口部周りのメッシュテープ補強、壁全面に対する耐アルカリ性クラック防止ネットの伏せ込みを必ず行ってください。

4 施工前日までに練ってください

<混練方法>

☆標準加水量 13リットル

- [1] 水を11リットル入れた容器に、本品を半分ほど入れます。
- [2] 5分以上おいた後、ハンドミキサーで攪拌しながら徐々に残りの漆喰を入れてください。
- [3] 多少硬めの練り具合ですべての漆喰を練り込みます。
- [4] 残りの水2リットルを加えながら、適度な柔らかさに調整します。
- [5] 練り作業後は一日練り置きしておく、各成分の均一化が図られ保水性、施工性が向上します。

注意：水を入れ過ぎるとクラック発生の原因となります。

5 中塗りには砂しっくいを

下塗りがモルタル、土壁の場合、砂しっくいの中塗りをしてください。下付け、上付け2回塗りで約8mm厚に仕上げ、その際、クラック防止ネットを伏せ込んでください。

☆砂しっくいの作り方

本品1袋に洗砂(1~2mm)もしくは寒水石3厘又は珪砂4号を約20kg混入してよく練ってください。

6 下地の吸水調整

下地の水引きが激しい場合は、吸水調整材（ハイフレックス3倍液など）で水引きを調整してください。また、保水性向上の目的で漆喰に海藻のり、メチルセルロースを追加混入しても構いませんが、入れすぎるとクラックの原因となりますのでご注意ください。

7 上塗りは2回塗りで

中塗りが半乾燥状態の上に下付け、上付けの2回塗りで塗ってください。標準塗厚は2回塗りで4~5mmです。塗り過ぎや塗り不足はクラックや強度不足の原因となりますので、標準塗厚を守ってください。

8 急速な乾燥に注意

施工後はシート養生をして、直射日光、通風、雨などから施工面を守り2週間以上、乾燥養生を行ってください。
直射日光、通風による急激な乾燥はクラックの原因となります。また、施工直後に雨などにより水がかかると白華現象、強度低下を引き起こします。

9 顔料（色粉）を調合したカラー漆喰について

本製品は自然素材のため、色漆喰の場合、下地の水引き具合や、仕上げ後の部分的なコテあて、仕上げパターンなどにより色ムラ、色違いが起こることがあります。また、色粉の特性ではあり、専用カラー10色は製造中止となりました（平成25年6月20日より）。
施工後は、水がかりな状態に対しては十分な養生を行ってください。万一、白華現象により、表面に白い粉が吹いた状態になった場合は、早急にブラシや市販の除去剤で取り除いてください。

10 寒冷時のときは

気温が5℃以下のときは施工を中止してください。凍害により硬化不良などを起こします。

* 施工前には必ず別紙施工マニュアルをよくご熟読いただき内容にそって施工にあってください。
* 本品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

しっくい油のご使用について

■ 外壁施工時には、弊社製「しっくい油」をご使用ください。

- ・防水効果を発揮し、カビ、汚れから漆喰壁を守ります。
- ・配合することによりコテのびが良く、施工性が向上。
- ・急激な乾燥を抑え、クラックの発生を防ぎます。

■ 使用方法

- ・「手づくり土佐しっくい21」1袋(20kg)に「しっくい油」1本(500cc)
- ・水と油を同時に練ると混合不足になりシミになることがあります。
- ・しっくいの水練り終了後、「しっくい油」を入れ再度十分に練り込んでください。練り込みが不十分な場合、シミになることがあります。

やさしい素材を未来につたえる

〒783-0084 高知県南国市稲生3143-1

KOCHI SEKKAI

高知石灰工業株式会社

TEL : 088-865-0014

FAX : 088-865-0016

e-mail : info@kochi-sekkai.jp

URL : http://www.kochi-sekkai.jp

美しく、強く、そしてやさしい。
しっくいの本質がここにあります。

数千年前から世界各地の建造物に使用され日本においても1000年以上の実績を持つ漆喰。調湿性・防火性・環境性・安全性・自由なデザイン性など多くの性能を有する歴史ある素材です。その漆喰の主原料である消石灰の製造元高知石灰工業株式会社が、今まで蓄積した漆喰製造のノウハウをもとに独自の改良を加え、厳しい日本の気象条件に耐えうるような「耐久性」と環境変化の激しい外部施工に対応する「施工性」を追求し原材料を厳選した外壁専用の高耐久土佐しっくいです。

特徴 1

外壁専用の高耐久土佐しっくい。
気象条件の厳しい外壁用にスサ、骨材を厳選、特殊配合することによりクラック、剥離を大幅に低減。

特徴 2

コテのびが良く、優れた作業性を実現。
標準塗り厚が4~5mmと厚く、耐久性と美しさを兼ね備えた重厚な外観に仕上がります。

特徴 3

自由なテクスチャーで風合い豊かな質感。
押さえ仕上げからランダムなパターン仕上げまで、アイデア次第で多彩な仕上げを可能にします。

特徴 4

落ち着いた色合いの10色をご用意
専用カラー10色は製造中止となりました
(平成25年6月20日より)

特徴 5

地球にやさしい、すぐれた環境性。
自然素材のため、環境にやさしく安心、安全。地球から生まれた素材である漆喰は、その役目を終えればまた元の自然にかえります。

特徴 6

人にやさしい、建物を守る燃えない壁。
漆喰は不燃材料。耐火性に優れ延焼を防ぐとともに、自然素材なので万一の火災時にも有毒ガスを発生しません。

厳しい気象条件に対応する『耐久性』と自然素材がもつ『やさしさ』を兼ねそなえた外壁専用しっくい。

「雨」「風」「紫外線」「温度・湿度変化」など環境条件がまったく違う、建物の「内」と「外」。建物の外壁は、暑さ、寒さに耐え、時には激しい暴風雨にもさらされます。高温多湿の厳しい気象条件に対応した外壁専用の『手づくり土佐しっくい21』が大切な建物を長年にわたって守ります。



時がたつほど深まる自然の風合い。

Color & Texture

Color

カラーバリエーション

専用カラー10色は製造中止となりました
(平成25年6月20日より)

Texture

仕上げテクスチャー例



コテ波仕上げ



木ゴテランダム仕上げ



引き摺り仕上げ



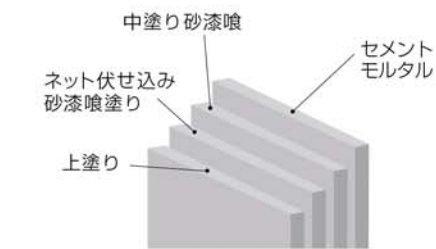
岩肌仕上げ



施工方法について...

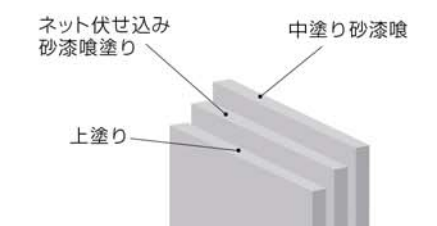
How to use

▼ ラス張り下地



- Flow of construction
- | | |
|----|--------------|
| 1. | セメントモルタル |
| 2. | 吸水調整 |
| 3. | 中塗り砂漆喰 |
| 4. | ネット伏せ込み砂漆喰塗り |
| 5. | 上塗り |

▼ こまい土壁下地



- Flow of construction
- | | |
|----|--------------|
| 1. | 吸水調整 |
| 2. | 中塗り砂漆喰 |
| 3. | ネット伏せ込み砂漆喰塗り |
| 4. | 上塗り |